

その衝撃は本物 映像に命を吹き込む 革新的シアターシステム、登場

背後から迫る足音。しとしとと降る雨音。頭上を飛び回る鳥のさえずり——。

映像にマッチした立体音場を実現する、ワイヤレスヘッドホン。

そこに本物の感動体験がある。

ステレオ2chや5.1chのコンテンツも7.1.4chにアップミックス可能。
専用スマートフォンアプリで簡単に個人特性の測定ができる。



ビクター ワイヤレスシアターシステム「XP-EXT1」

オープン価格。
【ヘッドホン部】
型式:密閉型、
使用ユニット:40mmダイナミック型、
質量:約330g。

【プロセッサ部】
接続端子:HDMI入力3系統、HDMI出力1系統、
デジタル音声入力1系統(光)、
アナログ音声入力1系統(RCA)
サイズ:W266×H30×D154mm、約530g

楽しみめるのだ。
しかも、使用する人の耳の形や
大きさなど個人特性を測定し、
データにマッチしたサラウンドを
実現させた。この『XP-EXT1』
なら、仮想ではない、本物のサラ
ウンドを実現し、リアルな感動が
楽しみめるのだ。

独自の開発した頭外定位音場
処理技術「EXOFIELD」に、
7・1・4chのマルチチャンネル
音源の再生も対応させた。「Dolby
Atmos®」「DTS:X®」などの音
声フォーマットの音源をもつ作品
は先進のマルチチャンネルスピー
カーシステムで聴くようなリアル
な音場が楽しみめる。

映像にマッチした音声はマルチ
チャンネルスピーカーシステムが
あれば叶えられる。それを手軽に
実現するワイヤレスヘッドホンが
ビクターから登場した。

4K、8Kテレビや対応プロ
ジェクターの登場で、高精細映像
は身近なものになった。ところが、
その場にいるかのようなリアルさ
というには、物足りなさを感じて
しまう。そこには音が大きく関
わっているようだ。

先進の映画館、コンサートホー
ル、スタジアムにいれば、目にす
るシーンにあわせて、縦横無尽に
飛交う音響や音声を感じることが
できる。映像と音響は一体になっ
てこそ、本物の感動を得ることが
できるのだ。